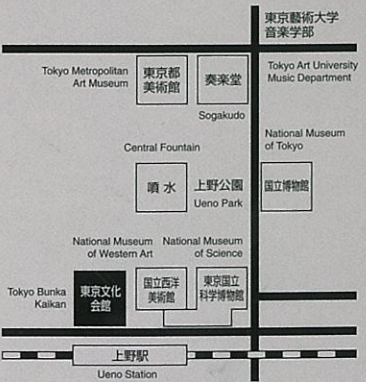
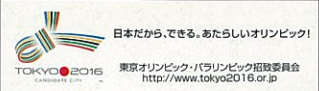


下段席 338
上段席 311
座席数計 649
車椅子席 4



JR線「上野駅」公園口前
地下鉄 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
京成線「京成上野駅」徒歩7分
Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station
Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines
Seven minutes walk from Keiseiueno Station of the Keisei lines



音脈 Vol.33 2009 Winter

2008年11月28日発行
発行 東京文化会館
編集 東京文化会館事業企画課
表紙写真 小宮芳則
〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111 (代表)
http://www.t-bunka.jp/
E-mail: oto@t-bunka.jp

音脈 Vol.33 2009 Winter

CONTENTS

- 東京文化会館クロスオーバーコンサート —2
- 第6回東京音楽コンクール優勝者インタビュー —4
- インフォメーション information —7
- 木之下晃のレンズは語る(東京文化会館物語) —8
- 「皇帝ムーティのオペラとコンサート」見どころ、聴きどころ 冬の公演から —9
- 催し物案内1月~3月 —10
- 音楽資料室よりMusic Library —16
- 都響ニュースVol.10 —17
- 読者の声、プレゼント 他 —18



東京文化会館クロスオーバーコンサート TANIMURA CLASSIC

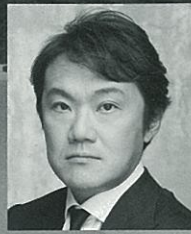
～“昂”から“マリカイ”へ～
谷村新司 with 大友直人 & 千住明



大友直人



谷村新司



千住明



首都東京を代表するクラシック音楽専用コンサートホールとして1961年に開館した東京文化会館。

国内外の一流のオーケストラや演奏家、オペラ、バレエの公演が連日開催されており、「クラシックの殿堂」として音楽ファンや音楽関係者に親しまれています。

この「東京文化会館クロスオーバーコンサート」は、クラシック音楽ファン以外のお客様に東京文化会館の魅力を伝え、新たな聴衆層を開拓するため、音楽監督・大友直人の発案ではじめられたオリジナル企画。ポピュラー音楽の一流アーティストとフルオーケストラが、ジャンルを超えて共演する、まさにクロスオーバーでゴージャスなコンサートです。

大友：谷村さん「還暦」おめでとうございます。

谷村：ありがとうございます。東京文化会館音楽監督の大友直人さんに声をかけて頂き本当に感謝しています。大友さんの指揮で、千住明さんを中心とする最高の編曲家チームが織りなすスコアを日本屈指のオーケストラ東京都交響楽団に奏でて頂き、日本で最高の響きと言われる「クラシックの殿堂」東京文化会館の大ホールで谷村が歌う…これは私にとっても私のファンにとっても最高の還暦記念のプレゼントになるでしょうね。

千住：僕も本当に楽しみです。

ポップス・アーティストの楽曲をクラシック化するという事は、なかなかできることじゃないのです。誰もが知っている普遍性のある楽曲を数多く持って、しかもメロディはオーケストレーションできるほどクオリティが高いものでなくては行かない。厳しい言い方ですが、クラシック化して後世に残すべく価値のあるポップスのアーティストは、本当に限られた数名しかいませんね。東京文化会館45周年のガラ・コンサートの時に加山雄三さんのスコアを書かせ頂きましたが、僕が生きている間にクラシック化するの、あと何人かしかいないと思いますが、谷村さんの楽曲は、まさにクラシック化するべき数少ないアーティスト

の一人です。谷村さんの作品を「還暦」という節目でクラシック化できることは、本当に素晴らしい機会を大友さんに作っていただいたと思います。

大友：谷村さんと千住さんは、以前からも交流がおありなんですか？

谷村：千住さんとは2006年に、奈良東大寺のコンサートで一緒にさせて頂いたのですが、再び共演できて本当に嬉しいです。

千住：その時、谷村さんの詞に僕が作曲編曲をして「夢人～ユメジン～」という曲を初めて二人のコーラボという形で作らせていただいたのです。是非その曲も今回はフルオーケストラでやりたいですね。

谷村：今回は大友さんにタクトを振って頂き3人で、その日に相応しい新しい旅立ち！ といつかまったく新しい「夢人～ユメジン～」が創れそうな予感がしますね。

大友：谷村さんはすでにフルオーケストラとの共演も数多くおありになるとお聞きしておりますが、これまでの感想は？

谷村：世界中のオーケストラと共演してきましたが、それぞれ本当に特徴があるんですね。特に私はロンドン、パリ、ウィーンでのヨーロッパ三部作が印象に残っているのですが、1988年に「獅子と薔薇」というアルバムをロンドン交響楽団と共演して作った時感じた印象は、英国でよ

く紋章になっている獅子のように「力強い弦」でした。1989年のアルバム『輪舞-ロンド-』は、パリ・オペラ座管弦楽団との共演でしたが、まさに花のバリエーションを思わせるような「華やかな弦」という印象でした。1990年の「Price of Love」はウィーン交響楽団プロジェクトとの共演でしたが、こちらは絹の糸を織りなすような繊細な「シルキーな弦」でした。昨年日中国交正常化35周年で上海と南京でコンサートをしたときは上海交響楽団との共演でしたが、こちらは大陸の広さと申しますか管楽器の圧倒的な広がりを楽しませて頂きました。そして日本のオーケストラとも数多く共演してきましたが、「東京都交響楽団」は初めてじゃないかな？ 逆に聞きたいのですが、千住さん、大友さん「都響」ってどんなオーケストラですか？

千住：「都響」は日本のオーケストラの中でも老舗の一つで格式もレベルもトップクラスのオーケストラですので、安心して難易度の高いスコアを仕上げたいと思います。

大友：もともとは東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に設立したオーケストラで、首都東京の音楽大使としての役割を担っているのですが、武満徹作品シリーズを始めとする現代日本管弦楽の録音や、人気のゲーム音楽「ドラゴンクエスト」まで幅広いレパートリーを持っている楽団です。

谷村：今回は「都響」の皆さんが一番映えるようなアレンジを千住さんに書いて頂ければ歌う方もありがたいと思います。オーケストラの皆さんって淡々と演奏されるじゃないですか、できたらトークでは一緒に笑って頂いたり、一緒に歌って頂いたり、和気藹々のコンサートができればいいなあ…って思います。

大友：谷村さんは日本中、いや世界中の様々なホールでの経験も豊富でいらっしゃると思いますが、東京文化会館の印象はいかがですか？

谷村：加山さんのゲストで「昂」と「サライ」を歌わせて頂きましたが、正直言ってもすごく気持ち良かったです。お母さんの羊水のなかで漂っているような気持ちで歌える…というのでしょうか。オーケストラとのコーラボレーションの時はいつも思うのですが、力むこともないオケの波の上を浮かんで漂うという快感があるのですが、今回は更に大友さんと千住さんという船に乗って歌える…そうそう、加山さんのガラ・コンサートの終演後にあまりに気持ち良かったので大友さんに「次のクロスオーバー・コンサートは谷村を呼んで下さいね」って言ったのを覚えていて下さったのですね。

大友：覚えていますよ。滅多に東京文化会館の自主企画でこのようなコンサートはできないのですが、もしそういう機会があれば谷村さんにお話ししたい！ と思っておりました。そしてその時にはまた千住さんにお話ししたいと…

谷村・千住：ありがとうございました。

大友：お時間も限られていますので最後の質問になりますが、谷村さん、今回のコンサートに対して夢や要望はありますか？

谷村：今「ココロの学校」という移動学校をやっているんです。理屈じゃなくて「音を感じるライブ」なんです、そこでは音楽の素晴らしさをみんなで見つけよう！ というライブです。例えば大友さんや千住さんは音楽のプロ中のプロですが、「ドレミファンソング」の「ド」って何を意味する音ですか？ って子供に聞かれたらなんと答えますか？

大友・千住：…

谷村：音楽のプロも意外と皆さん知らないのですね。歌や演奏以外に来て頂いた皆さんに「へー」って感動して貰えるものがひとつでもあればいいかな…って。あとは来て下さった観客の皆さんに、この素晴らしいホールで一緒に歌って貰いたいですね。

大友：それは楽しそうですね。「サライ」とか「いい日旅立ち」とか第九の大合唱のようになったら素敵ですね。千住さんは何か構想とかありますか？

千住：既に完成している谷村さんの音楽を単なるフルオーケストラ版ではなく、新たな谷村サウンドとして大友さんと共に創りあげて行きたいと思うのですが…まさにこれこそ「TANIMURA CLASSIC」とも言える壮大なコンサートにしたいと思います。

大友：私からのリクエストは、このクロスオーバーコンサートならではのトライブとして、クラシックの名曲に谷村さんが詞をつけて、披露してはいただけないでしょうか？

千住：それは素晴らしいアイデアですね。

谷村：カレラースとブラームスの「クローネ・トウ・ミー」をやったことがあります。新作を3人で創り上げるのは楽しみです。

大友：選曲や全体のイメージを我々3人の共通の友人でもあるプロデューサーの木崎徹さんと相談しながらこのメンバーで創って行きますが、今まで誰も観たことのない、聞いたことのない「TANIMURA CLASSIC」という新しいサウンドを創ることができるとは思いますので、どうぞ皆さんご期待下さい。

【公演概要】

東京文化会館クロスオーバーコンサート TANIMURA CLASSIC ～"昂"から"マカリイ"へ～ 谷村新司 with 大友直人 & 千住明

■日程	2009年3月11日(水) 15時00分 開演 12日(木) 18時30分 開演 13日(金) 18時30分 開演
■会場	東京文化会館 大ホール
■出演	谷村新司
■音楽監督・指揮	大友直人
■出演・編曲・監修	千住明
■管弦楽	東京都交響楽団
■スタッフ	編曲/服部隆之、三宅一徳、山下康介、栗山和樹、石川洋光 構成・演出・プロデュース/木崎 徹 エグゼクティブプロデューサー/谷村孝子

■チケット料金	S席(CDつき)10,000円 A席(CDつき)8,000円 B席(CDつき)6,000円 S席(CDなし)8,000円 A席(CDなし)6,000円 B席(CDなし)4,000円 *CDつきチケットには3/11発売 谷村新司NEWアルバムCDがついてきます。CDは当日会場でお渡しとなります。 *東京文化会館友の会会員 全券種1,000円引
■チケット発売	1月10日(土)一般発売 友の会先行発売 12月19日(金)
■チケット取り扱い	東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452 東京文化会館オンラインチケット http://www.t-bunk.jp/ キョードー東京 03-3498-9999 チケットぴあ 0570-02-9999 イープラス http://eplus.jp/ ローソンチケット 0570-08-4003 (Lコード:77287) 0570-00-0407 (10:00～20:00) ※オペレーター対応
	CNプレイガイド 0570-08-9999
■制作協力	DAILY PLANETS 21 株式会社ダオ
■製作	東京文化会館、キョードー東京
■主催・制作	財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

第6回東京音楽コンクール 優勝者インタビュー

東京音楽コンクールは、将来の音楽界を担う、才能溢れるアーティストの発掘と育成・支援を目的として開催しています。

第4回から全部門の本選が大ホールでオーケストラとの共演となり、今年は残暑と豪雨の中、8月26日から30日にかけて、東京文化会館大ホールで第6回東京音楽コンクールの本選が行われました。

各部門の表彰式終了後、優勝者にインタビューをしました。また併せて指揮者の渡邊一正、梅田俊明、そしてコンクール統括責任者の大友直人の各氏に話を伺いました。

★印は、聴衆賞受賞者。入選者は出演順です。

第6回東京音楽コンクール審査結果			
部門	順位	氏名	楽器・声部
ピアノ (8月26日)	第1位	富永愛子	ピアノ
	第2位	石井 楓子	
	第3位	佐々木 崇	
	入選	崎谷 明弘★	
弦楽 (8月27日)	第1位	泉 沙織	ヴァイオリン
	第2位	井上 静香★	
	第3位	赤間 美沙子	
	入選	藤原 功次郎★	
金管 (8月29日)	第1位	藤原 功次郎★	トロンボーン
	第2位	宮本 弦	
	第3位	伊藤 敬二	
	入選	池田 智美	
声楽 (8月30日)	第1位	与儀 巧★	テノール
	第2位	寺田 功治	
	第3位	市原 愛	
	入選	藤谷 佳奈枝	
	入選	鈴木 愛美	ソプラノ

ピアノ部門優勝者 ● 富永愛子さん

ピアノを始めたきっかけ、ピアニストの道に進もうと思ったきっかけを教えてください。

富永：最初は、兄と一緒にピアノの音楽教室に通ってました。東京音大の付属高校に入って、同じ道を志す仲間たちや卒業したピアニストの先輩たちと知り合うようになって、私もそういう風になりたいと、だんだん目覚めてきた感じです。



富永愛子(ピアノ)

このコンクールに応募した経緯を教えてください。

富永：本選の選択課題曲に、ラフマニノフのピアノコンチェルト第一番というのが入っているのが珍しいのと、この曲が本当に弾きたかったので、応募しました。

本選でオーケストラと共演してみて、どんな感じでしたか。

富永：大曲をオーケストラと共演するのが初めての経験だったので、本番前日の初合わせで、パニックになっていました。当日もパニックな感じではありましたが、感覚が多少掴めてきて、オーケストラと共に音楽することへの喜びを感じていました。

ソロの第二次予選とオケと共演した本選では、演奏の違いに何か工夫をしたところがありますか。

富永：ソロのときは、会場が小ホールで雰囲気は違いましたが、コンチェルトの場合、オケの方たちと指揮者の方がすごく、「頑張ってるね」と温かい雰囲気だったので、楽しんで弾きました。

ところで、尊敬している演奏家、理想としている演奏家や作曲家はいますか。

富永：尊敬している演奏家は沢山いますが、今ついている寿明義和先生が一番尊敬する演奏家です。

では最後に、今後どんな音楽家になりたいと思いますか。

富永：常に変化し続ける、人間的に魅力のある音楽家になりたいです。

弦楽部門優勝者 ● 泉沙織さん

ヴァイオリンを始めたきっかけ、ヴァイオリニストになろうと思ったきっかけがありましたら教えてください。

泉：三歳か四歳ぐらいの時に、NHKのテレビ小説で「チョッちゃん」というのを放送していて、確か黒柳徹子さんのお父さん役の方がヴァイオリンを弾いてたんですが、それを見て、母親に「やりたい」と言ったのが、きっかけです。



泉沙織(弦楽)

次に、このコンクールに応募した経緯がありましたら、教えてください。

泉：今年の九月にカルテットのコンサートをやる予定なんですけど、毎日合

わせばかりではなく、何か励みになるようなことをやろうということで、ファースト・ヴァイオリン以外の三人で挑戦しました。

本選でオーケストラと共演してみて、いかがでしたか。

泉：最高の気分でした。

何か、ハプニングがあったとか。

泉：前日のリハーサルで、肩当てを忘れていってしまっていて、タオルを重ねて肩あての代わりにしたら、梅田先生がご自分のタオルも貸してくださって、それを見かねた団員の方が予備の肩当てを貸してくださって。でも、そのやりとりで、団員の方たちともうちとけられた感じで、リラックスできました。

ソロの第二次予選とオケと共演した本選で、何か演奏の違いに工夫したところがありましたか。

泉：二次のサン＝サーンスは、今フランスに留学していて先生もフランス人なので、技術的なことの前に、雰囲気や音色など音楽的なことにこだわりました。本選では、作曲家の国民性に重点を置いてやってみましたが、結果的には講評で審査員の方に、フランスっぽいチャイコフスキーだねって言われました。(笑)

ところで、尊敬している演奏家、理想としている演奏家、作曲家などはいらっしゃいますか。

泉：もう亡くなってらんですが、ジャック・ティボーというヴァイオリニストがいて、録音も全部古いんですけど、私はその人が一番好きです。

では、最後に、今後どうい音楽家になりたいですか。

泉：ソロももちろんですが、それと同時に室内楽にも力を入れて頑張っていきたいです。今日、表彰式での前橋先生のお話にあったように、もっと作曲家のことや時代背景、歴史などを勉強し、教養を身につけて、音楽家として成長していきたいです。

金管部門優勝者 ● 藤原功次郎さん

トロンボーンを始めたきっかけ、演奏家になろうと思ったきっかけがありましたら、教えてください。

藤原：小さい頃からピアノと作曲を習っていたのですが、金管楽器をやってみたく感じました。その後、中学三年生の時の担任の先生に、「音楽が好きなら音楽の道に進んだらどうか」と言われて、大阪フィルハーモニーの演奏会に連れて行っていただいたんですけど、絶対トロンボーンだと思いました。そのころから音楽家と教師が両方出来る人になりたいなと思いました。



藤原功次郎(金管)

本選でオーケストラと実際に共演してみて、どう感じましたか。

藤原：リハーサルの前日の夜は二時間おきに目が覚めて怖かったです。どきどきしながら、いざリハーサルの時は、指揮者の渡邊先生をはじめ東フィルの方々は何も言わずに、ふっと寄り添ってくれたというか、言

葉で「こうやってください」と伝える前に、音と音で分かち合ったというか、音楽の地図が完成したような気がしましたので、コンクール前日はぐっすり眠れました。(笑)

ソロの第二次予選とオケと共演した本選と、何か演奏の違いに工夫したところがありますか。

藤原：二次の時はピアニスト対自分の一対一の関わりでしたが、この本選のオーケストラ伴奏にあたっては、どういう風に演奏しようかとすごく悩みました。プログラムに書いてあった大友先生の「限られた時間のなかで多くの音楽家とアンサンブルをする」という言葉をリハーサル前に見た瞬間に、あ！これだ!! やはり、常に謙虚に自分の音を聞いておかないといけないし、周りの方がやっていたいことに対して敬意を払わないといけないし、そういった部分で自分よりにはならないようにして、こういう風にやりたいですっていう思いを伝えたら、それはオケがついてきてくれるんだって思って、すごく勉強になりました。

ところで、尊敬している演奏家、理想としている演奏家、作曲家などいらっしゃいますか。

藤原：やはり、トロンボーンを教えてくださいました東京都交響楽団の古賀慎治先生です。演奏も人間も素晴らしいお方で、学生生活に悩んだときに、すごく親身になっていろいろなアドバイスをくれたり、時には厳しく言っていたり、考えて学ばせてくれる先生です。

では最後に、今後どうい演奏家になりたいですか。

藤原：自分もかつて音楽のおかげで夢や希望をもらったので、自分も人に何かきっかけを与えられるような演奏家になりたいなあと考えています。

声楽部門優勝者 ● 与儀巧さん

声楽を始めたきっかけ、声楽家の道に進もうと思ったきっかけをお願いします。

与儀：中学校の入学式の時に、僕が入学生代表で挨拶をした声を聞いた音楽の先生が歌を始めないか、と。僕はバレーボールをしたくて、歌なんかやりません、とずっと断って。一年間断り続けて、ある時、嫌でもいからこれを見なさいと渡されたCDに感銘を受けて、それがルチアーノ・パヴァロッティだったんですね。それから、もうはまってしまって、今に至るというか、今は、オペラ気違いですね。



与儀巧(声楽)

では次に、このコンクールに応募した経緯がありましたらお願いします。

与儀：東京フィルさんは、いつも「東京オペラシンガーズ」という合唱の方でお世話になっているのですが、共演できる上に、東京文化会館っていつもオペラを見に来て、一番好きなホールでしたので、その二つが、もし、かなえればと思って受けさせていただきました。

本選で、実際にオーケストラと共演してみて、いかがでしたか。

与儀：いやあ、感動しましたね。やはり、プロのオーケストラの皆さまをバックに、ものすごく緊張しました。

二次予選はピアノ伴奏で、本選がオーケストラとの共演でしたが、工夫したところ、変えたところがありましたか？

与儀：まず、オーケストラ伴奏でやる上で、曲想というか、曲のプログラミングをいろいろと考えました。オペラ・アリアだけに偏らないように、いろんなジャンルで出来たらなあということで、ラテン語、イギリス英語、イタリア語。その三つを選択して演奏させていただきました。

ところで、尊敬している演奏家、理想としている演奏家、作曲家などいらっしゃいますか。

与儀：ええ、やはり、最初に僕が感動した、もう亡くなりましたけど(没年：2007年9月6日)、ルチアーノ・パヴァロッティですね。ですから今回、パヴァロッティのCDのなかから「パニス・アンジェリクス(天使の糧)」と

いう僕の好きなアリアを入れさせていただいたんですね。キザなんですけど、僕としては個人の追悼の意味もこめて、今回、選曲して歌わせていただきました。

最後に、今後、どうい音楽家になっていきたいですか。

与儀：聴衆賞をいただきましたし、今日の感謝も含めまして、お客様に愛される歌手を目指して頑張ります。

ピアノ部門・金管部門指揮者 ● 渡邊一正さん

初めて東京音楽コンクールの指揮を振っていただいたご感想をお願いします。

渡邊：若い方のエネルギーを沢山いただいて、楽しかったです。舞台袖で出る前の緊張している姿とかすごく新鮮で、久しぶりに自分の新人時代を思い出しました。

リハーサルからゲネ、本番という過程で、感じられたことはありましたか。

渡邊：いや、皆さん厳しい予選を勝ち抜かれた方ばかりでしたから。でもやはりオーケストラとの共演をあまり経験されていない方も多く、オーケストラとの呼吸や間の取り方、指揮者との呼吸の取り方とか、「ああ、これが出来ればなあ」「ここはこれを聞いてほしいの」など、そういう部分はありましたね…。でも、これからです、うん。

総合的に、ご要望などありますか。

渡邊：もうちょっと練習時間が欲しいですね。ピアノなどは通したら45分以上かかる曲があるので、演奏時間に準じて融通が利くといいですね。

弦楽部門・声楽部門指揮者 ● 梅田俊明さん

今年のコンクールの全体の感想をお願いします。

梅田：声楽の皆さんと世界一周旅行したような気分、頭が回ってないのですが…(笑)そうですね、弦楽部門は非常に個性豊かな3人によるチャイコフスキー。年齢的にも幅が広かったですし、皆さん今後がますます楽しみだと思えました。3人も同じ曲、それはそれで面白かったのですが、せっかく待望の!?ドヴォルジャークのチェロ・コンチェルトも課題にあったし、弦楽部門でありながらヴァイオリンだけになったのがちょっと残念な気もしたね。声楽部門はそれぞれが凝ったプログラミングの中で持ち味を生かし、得意な面を前面に出されていて、ガラコンサートのような雰囲気でしたよな。



梅田俊明(指揮)

ありがとうございます。弦楽部門では、ソリストに合わせてオーケストラだけの部分も変化をつけられたのですか？

梅田：まあ、自然にそうなりますよな。こっぴど歌う人の方はこちらもこっぴどりみたくない。

今年はリハーサルからゲネ、本番と急成長した方はいらっしゃいましたか？

梅田：ヴァイオリンの泉さんですね。リハーサルでは肩当てを忘れたということもあってか、もうひとつピントがはっきりしなかったんですが、ゲネ、本番とどんどんよくなって、見事1位を獲得されました。

そうでしたか。今度の優勝者コンサートも指揮していただけるんですね。

梅田：そうですね、楽しみです。まだ、一緒にいないピアノとトロンボーン

も、どんな曲が出てくるのかも含めて楽しみです。

—— 去年、今年と続けてお願いして、もう、レギュラーという感じですね。

梅田：ほんと常連です。(笑)

—— また、来年もお願いさせていただいているんですね。今後、このコンクールに期待することはありますか。

梅田：昨年と同じことを申し上げたと思うんですけど、非常に恵まれた環境と素晴らしい審査員の方々、スタッフの皆さんが揃って言うことないんじゃないでしょうか。あとは、受賞された方々が今後活躍されることで、コンクールの重みが出てくると思います。

東京音楽コンクール統括責任者 ● 大友直人さん

—— 全体的なコメントをお願いします。

大友：おかげさまで、四日間のコンクールが終了いたしました。今日は最終日、音楽が終わったところですけど、このオーケストラ伴奏、本選でのオーケストラ伴奏という形になった三年目でした。

—— はい。初年度は、ピアノと弦楽だけでしたけれども。



大友直人 (統括責任者)

大友：そうでしたね。ですから、昨年、今年と同じ形で二年続けてさせていただいて、いろんな意味で全体的な積み重ねが出てきて、とても充実した年になったと思います。今年は各部門の水準も平均して非常に高かったですし、お客様も特に本選は大勢駆けつけてくださって、一日一日演奏会として、とてもいい雰囲気の中になったと思います。審査員の先生方も、お一人お一人が非常に熱心に、ご自分の愛するコンクールというような気持ちが伝わ

ってきて、私はとても嬉しかったです。それから、全体の進行がとても潤滑に進めることができたのは、手前味噌ですけども、文化会館のスタッフの皆さんが準備段階から丁寧にこのコンクールを作ってくださったからだと思います。そして、何よりも、出場者の皆さんが精一杯いい演奏をしてくださって、このコンクールで何がしかのものを得ていただけたのではないかなあという感触を持たれたことは、嬉しかったです。さらに、これをひとつのステップとして素晴らしい音楽家としてますます伸びていっていただく、そういう夢が見られるんじゃないかなあと思えた四日間でした。

—— はい、ありがとうございます。来年、改善していきたいこと、さらにバージョン・アップさせていきたいことはありますか。

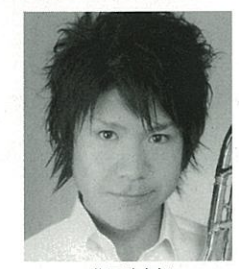
大友：そうですね。まあ、今年もとてもいい雰囲気の中になりましたけれども、文化会館はなんといっても大ホール、大きい2300席あるホールですから、夢を語れば、予選も含めてですけども、会場が満席になっていたらなあと思います。これは、まあ、我々の広報の仕方などももう工夫していくことによって、是非実現してみたい夢ですね。

このコンクールでは、充実した入賞者支援を行っています。東京文化会館主催「モーニングコンサート」、庭園美術館主催「ミュージアムコンサート」、都内区市町村共催「フレッシュ名曲コンサート」など、数々の出演機会が提供されます。その中でも、優勝者だけに与えられた特典が、本選から半年後の2月に行われる「優勝者コンサート」。課題曲で競う本選とは異なり、演奏者自身による選曲で、彼らの実力や魅力を再確認することができます。本選を聴き逃した方も是非、ご来場ください。

第6回東京音楽コンクール優勝者コンサート

各部門優勝者がソリストとしてオーケストラと共演します。司会によるインタビューもあり、優勝者たちの生の声を聞くことができます。

2009年2月22日(日) 14:30開演(14:00開場)
会場 ■ 東京文化会館大ホール



藤原功次郎



与儀巧



泉沙織



富永愛子

出演・曲目 ■
藤原功次郎 (トロンボーン) *金管部門第1位
ブロッホ ■ トロンボーンと管弦楽のための交響曲
与儀巧 (テノール) *声楽部門第1位
モーツァルト ■ 「イドメネオ」より「今に私は亡霊を見るだろう」
レチタティーヴォとアリア「海から逃れたが」
ドニゼッティ ■ 「愛の妙薬」より「人知れぬ涙」
ディ・カブア ■ オ・ソレ・ミオ
泉沙織 (ヴァイオリン) *弦楽部門第1位
メンデルスゾーン ■ ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64
富永愛子 (ピアノ) *ピアノ部門第1位
ラフマニノフ ■ バガニエーニの主題による狂詩曲 Op.43

指揮 ■ 梅田俊明
管弦楽 ■ 東京都交響楽団
司会 ■ 頼近美津子
料金/全席指定 一般2,000円
シルバー(65歳以上)・ハンディキャップ・東京文化会館友の会会員/1,500円
ジュニア(18歳未満)・学生/1,000円
※東京文化会館友の会会員等、各種割引チケットは、東京文化会館チケットサービスのみ取扱い(要証明書)。
チケット発売中
《チケット取扱い》
東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452
東京文化会館オンラインチケット <http://www.t-bunka.jp>
ローソンチケット 0570-000-407(Lコード 39613)
イープラス <http://eplus.jp/>

主催/財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、読売新聞社、花王株式会社、東京都協賛/株式会社コンサートサービス、サントリー株式会社、東京地下鉄株式会社、ニッセイ同和損害保険株式会社、ブラザー工業株式会社、森平舞台機構株式会社

東京文化会館《響の森》vol.25
ニューイヤーコンサート2009

アニバーサリー作曲家の名曲と人気の「ベト7」で祝うお正月
オーケストラの聴き初めは「クラシックの殿堂」東京文化会館で

「ニューイヤーコンサート」といえば、クラシック音楽界ではヨハン・シュトラウス親子のウインナーワルツやポルカが定番で人気がありますが、東京文化会館のニューイヤーは本格的シンフォニック・コンサートで新年を祝います。2009年アニバーサリー作曲家のメンデルスゾーン(生誕200年)、ムソルグスキー(生誕170年)の名曲に加え、ベートーヴェンの名曲をご堪能ください。充実のタクトを振る大友直人氏と東京都交響楽団の演奏で、至福の時をお届けします。

1月3日(土) 15:00開演(14:20開場)
会場 ■ 東京文化会館大ホール
出演 ■ 指揮/大友直人
管弦楽/東京都交響楽団
曲目 ■ メンデルスゾーン/「結婚行進曲」(『真夏の夜の夢』より)
ベートーヴェン/交響曲第7番
ムソルグスキー(ラヴェル編)/組曲「展覧会の絵」
料金 ■ S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円
12/25(木)都響「第九」とのセット券/S席4,800円 A席3,200円(200組限定)
東京文化会館友の会会員/S席4,800円 A席3,200円ほか各種割引あり
《チケット取扱い》TS/オンライン/都響ガイド/☎(Pコード299-776)/e+
※都響会員割引は都響ガイドのみ、その他の各種割引チケットの取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみ
※託児サービス(要予約・有料・12/26(金)締切)があります。(株)マザーズ0120-788-222



大友直人
© Kaburagi-amanagroup

東京文化会館モーニングコンサート

500円で楽しむ、新進音楽家による朝の1時間コンサート
11:00-12:00(10:30開場)
会場 ■ 東京文化会館小ホール
Vol.23 1月15日(木)
出演 ■ トランペット/野呂紀之
*第2回東京音楽コンクール金管部門第1位
ピアノ/垣内敦
曲目 ■ O.バーム/トランペット協奏曲 へ短調 Op.18
エネスコ/レジェンド ほか
Vol.24 3月18日(水)
出演 ■ ヴァイオリン/成田達輝
*第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位
ピアノ/小森谷裕子
曲目 ■ エルガー/愛のあいさつ
マスネ/タイスの瞑想曲 ほか
料金 ■ 全席自由 500円(一回券) 《チケット取扱い》TS/☎



野呂紀之



成田達輝

レクチャーコンサート

2008-2009シーズン「激動の時代と音楽」シリーズ(全5回)
小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ「レクチャーコンサート」。
2008-2009シーズンのテーマは「激動の時代と音楽」。革命と反動の相克など、激動の時代にスポットを当て、その時代背景と音楽に想いを馳せる。
第4回(ドイツ・オーストリア編) 1月23日(金)
19:00開演(18:30開場)
会場 ■ 東京文化会館小ホール
クラシックのみならず、ジャンルや形態にとらわれない幅広いフィールドで目覚ましい活躍を続ける若手チェリストが、ドイツ・オーストリアの激動に挑む。
ナビゲーター&チェロ ■ 古川展生
ピアノ ■ 坂野伊都子
曲目 ■ J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第2番
ベートーヴェン/チェロ・ソナタ第2番
ブラームス/チェロ・ソナタ第2番



古川展生



坂野伊都子

第5回(東欧編) 3月6日(金)
19:00開演(18:30開場)
会場 ■ 東京文化会館小ホール
斬新なプログラムと曲の核心に迫る演奏で常に話題と熱狂を呼んでいる弦楽四重奏団が、東欧の激動に挑む。
ナビゲーター&演奏 ■ モルゴア・クアルテット
モルゴア・クアルテット © 相田憲克
曲目 ■ スメタナ/弦楽四重奏曲第1番 ホ短調「わが生涯より」
バルトーク/弦楽四重奏曲第2番 Op.17 Sz.67
ペンデレツキ/弦楽四重奏曲第2番



モルゴア・クアルテット © 相田憲克

第4回/発売中
第5回/12月14日(日)一般発売 *12月7日(日)東京文化会館友の会先行発売
一回券 S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円(第4回はB席完売)
※東京文化会館友の会、シルバー、ユース等、各種割引あり。
《チケット取扱い》TS/☎/e+

大友直人Produce ポピュラーウィーク2009

「クラシックの殿堂」東京文化会館が贈る、ポップでお洒落な5日間。日本を代表するポップ界の一流アーティストたちが、アコースティックでビュアなサウンドをお届けします。

会場 ■ 東京文化会館小ホール
2月4日(水) CHAGE 19:00開演
2月5日(木) 原田真二×木根尚登 19:00開演
2月6日(金) ブレッド&バター×杉真理 19:00開演
2月7日(土) 武部聡志×川江美奈子 17:00開演
2月8日(日) 千住明×辛島美登里 17:00開演
料金 ■ 全席指定(各公演) 一般5,000円 友の会会員4,500円
チケット発売日 ■ 一般発売 1月10日(金) *友の会先行発売 12月19日(金)
《チケット取扱い》TS/☎コード-東京 03-3498-9999

創遊・楽落らいぶ Vol.6
—音楽家と落語家のコラボレーション—

2月24日(火) 11:00-12:00(10:30開場)
会場 ■ 東京文化会館小ホール
出演 ■ 落語/春風亭昇太 ほか
第1部 ■ ミニコンサート
第2部 ■ 落語と音楽のコラボレーション
料金 ■ 全席自由 500円
《チケット取扱い》TS
主催 ■ 財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、社団法人日本芸能実演家団体協議会(芸団協)
共催 ■ 社団法人落語芸術協会、日本音楽家ユニオン



春風亭昇太

東京音楽コンクール入賞者リサイタル

寺田治功バリトリサイタル
1月17日(土) 14:30開演(14:00開場)
会場 ■ 東京文化会館小ホール
出演 ■ バリトン/寺田治功 *第6回東京音楽コンクール声楽部門第2位
ピアノ/ユリア・レヴ
曲目 ■ トスティ/君なんかもう ほか
料金 ■ 全席自由 一般3,000円 緑の街ミュージックフレンズ会員2,000円
学生2,000円(緑の街ミュージックフレンズ扱いのみ)
《チケット取扱い》TS/緑の街ミュージックフレンズ ほか
主催 ■ NPO法人緑の街ミュージックフレンズ 03-3937-2608
共催 ■ 財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

東京都庭園美術館ミュージアムコンサート

東京音楽コンクール入賞・入選者による60分のミニ・コンサートです。
白金の緑豊かな庭園美術館でゆったりとした午後のひとときをお楽しみください。
14:00-15:00(13:30開場)
会場 ■ 東京都庭園美術館新館大ホール
「ボワレとフォルチュニ」展
コンサート日程
2月9日(月)
ピアノ/福富 彩子 *第3回東京音楽コンクールピアノ部門第3位
チェロ/福富 祥子
3月2日(月)
ソプラノ/森 美代子 *第5回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)
ピアノ/長町 順史
入場無料(要美術館入館料)
お問い合わせ ■ 東京都庭園美術館 03-3443-0201
<http://www.teien-art-museum.ne.jp/>
〔交通〕JR山手線・東急目黒線目黒駅から徒歩7分、東京メトロ南北線、都営三田線白金台駅から徒歩6分

TICKET SERVICE

◎チケットのお申込みは下記へ
TS 東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452
TS チケットぴあ 0570-02-9999
e+ イープラス <http://eplus.jp/>
ローソンチケット/クラシック・演劇専用回線 0570-000-407
(オペレーター対応10時~20時)
東京文化会館オンラインチケット <http://www.t-bunka.jp/>
都響ガイド 03-3822-0727
*各種割引・東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。
主催&お問い合わせ
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表) <http://www.t-bunka.jp>
※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。
また、未就学児童の入場はご遠慮いただいております。



リカルド・ムーティ(フィラデルフィア管弦楽団) 1985.5.24 東京文化会館 写真●木之下晃 ©Akira KINOSHITA

「皇帝ムーティの オペラとコンサート」

木之下 晃 / 写真・文

アルベルティ、ロメオをアグネス・バルツァ、ティバルトをヴィンチェンツォ・ラ・スコラらが歌った垂涎のキャストだった。巨匠はその2年前の86年、スカラ座の音楽監督に就任。29年間の長きにわたって、オペラ界の「皇帝」として君臨してきた。

その後、2000年に『運命の力』。2003年には『マクベス』のオペラを指揮して、ファンを愉しませた。

また2002年にはスカラ座のオーケストラであるスカラ・フィルを率いて来日。イタリア物を演奏したら、このコンビが世界一だという実力を誇示した。

しかし、ムーティは2005年にスカラ座との確執のため音楽監督を退任。そのことで、日本のクラシック・ファンに幸運が降ってきた。2006年にムーティが小澤征爾の音楽監督をしている「東京のオペラの森」に客演して、ヴェルディの『レクイエム』を指揮したのである。このことで、日本のオーケストラのメンバーや合唱団にイタリア音楽の真髄が伝えられ、その指導ぶりは、演奏者を震えさせる厳しさだったという。

そして、08年の10月。巨匠はウィーン国立歌劇場の来日公演で、モーツァルトの『コシ・ファン・トゥッテ』を指揮して、これぞ世界最高のモーツァルト・オペラだということを聴かせて行った。

日本多くのホールは多目的仕様のため、海外の指揮者たちの来日公演はコンサートが圧倒的に多い。その中で、東京文化会館はオペラ上演も想定して設計されたことから、専用のオペラハウスが無い時代から、海外の一流オペラハウスの公演をこのホールで見ることができた。従って幸せなことに、カール・ベームやカルロス・クライバーなど巨匠たちのオペラとコンサートの両方を楽しめてきたのである。

今回はそうした巨匠の一人リカルド・ムーティの東京文化会館でのオペラとコンサートの演奏を振り返ってみたい。

ムーティが東京文化会館に初めて登場したのは1985年で、当時音楽監督を務めていたフィラデルフィア管弦楽団とのコンサートであった。その時、指揮台に立った姿は、あたかも若武者のように凛々しく、指揮ぶりは切れ味鋭い太刀さばきを見る思いであった。ここに載せた写真は、その時に撮ったもので、後に巨匠はこの写真を見て「オオ!! サムライ」と云って懐かしんでいた。

次に巨匠が姿を見せたのは、88年にイタリア・オペラの大本山スカラ座の引越越し公演で、ベルリオーニのオペラ『カプレーティとモンテッキ』だった。この公演はジュリエッタをルチア

冬の公演から

室内楽や合唱など、当館の小ホールで定期的に演奏会活動を行っている団体やグループがあります。今回は1～3月に行われる演奏会を中心にご案内いたします。

アントネッロ(1月8日)

1994年に濱田芳通(ホルネット&リコーダー)、石川かおり(ヴァイオリン・ダ・ガンバ)、西山まりえ(チェンバロ&ハーブ)によって結成された古楽グループです。

アントネッロは「作品が生まれた時のスピリット」を大切に、躍動感、生命力が備わった、音楽の持つ根源的な魅力を明らかにする。」団体で(ホームページのプロフィールより)、その活動は国内外で大きな注目を集めており、CDも自主レーベルや海外のレーベルから発売されています。

2008年5月に当館で定期公演が始まりましたが、その第2回目が1月8日(木)に行われます。スペイン国王アルフォンソ10世(1221~1284)が編纂した「聖母マリアのカンティガス」が演奏されます。



アントネッロ

演連コンサート(1月24日、2月15日)

オーディションで選ばれた若手演奏家によるコンサートで、8月と3月を除く毎月行われています(主催:社団法人日本演奏連盟)。

1月24日(土)は末永匡ピアノリサイタルです。モーツァルト、ベートーヴェン、リスト、ブラームスのソナタなどが演奏されます。2月15日(日)は福田弘子ソプラノリサイタルです。

木越洋の音楽博物館(1月25日)

NHK交響楽団首席チェロ奏者の木越洋が2008年1月に開始した室内楽シリーズです。最大のポイントは「チェロを立て弾く」ということでしょう。

内容は、彼が1人で演奏することもあれば(2008年12月にJ.S.バッハの無伴奏チェロ組曲を全曲演奏)、10人以上のアンサンブルもあり、様々な作曲家の作品を、様々な出演者(主にNHK交響楽団やサイトウ・キネン・オーケストラのメンバー)で演奏しているユニークな企画です。

vol.10となる1月25日(日)の公演は、鈴木慎崇(ピアノ)とブラームスのチェロソナタや「雨の歌」(ヴァイオリンソナタ)などを演奏します。



木越洋

東京混声合唱団(3月19日)

1956年創設。東京では年6回の定期演奏会を行い、当館も会場の一つとなっています。この団体の大きな特徴は、多くの作曲家へ作品を委嘱し、初演してきたことです。その数は180曲以上。また、海外公演やオーケストラとの共演、レコーディングなど積極的な活動を展開しています。

3月19日(木)に行われる第218回定期演奏会では「合唱音楽の行方」と題し、松平頼暁(委嘱作品初演)、山本純ノ介(委嘱作品初演)、西村朗、野平一郎(初演)の作品を取り上げます。今回も初演の曲が3つもあり(内2つは合唱団による委嘱作品)、この団体の特徴がよく見えるプログラムとなっています。

都民芸術フェスティバル室内楽シリーズ(1月28日、3月5日)

オーケストラ、オペラ、バレエから演劇、邦楽、民俗芸能まで幅広いジャンルを網羅し、1月から3月まで都内各地で公演が行われる「都民芸術フェスティバル」。当館大ホールではオペラとバレエが上演されますが、小ホールでは室内楽のコンサートが行われ



篠崎史紀 ©K.Miura

清水和音 ©K.Miura

ます。

1月28日(水)は「篠崎史紀「室内楽の夕べ」と題し、篠崎史紀(ヴァイオリン)、白井篤(ヴァイオリン)、小野富士(ヴァイオリン)、桑田歩(チェロ)、豊永恵美(クラリネット)により、ハイドン、ドヴォルザークの弦楽四重奏曲、ブラームスのクラリネット五重奏曲を演奏します。

3月5日(木)には、「清水和音「ピアノ三重奏の夕べ」と題し、清水和音(ピアノ)、松田理奈(ヴァイオリン)、向山佳絵子(チェロ)による、シューベルトのピアノ三重奏曲、ラヴェルのヴァイオリンソナタとピアノ三重奏曲を演奏します。

日本テレマン協会(1月12日)

1983年に延原武春によって創設されたバロック音楽の団体で、5つの演奏団体と2つの支援団体から構成され、関西を拠点に活動しています。1965年から定期演奏会が開始され、東京でも定期演奏会が当館で行われています。

小ホールでは中野振一郎(チェンバロ)が中心となり、延原武春(オーボエ、指揮)やコレギウム・ムジクム・テレマンなどが出演しています。大規模な編成から、時にはソロまで、幅広いプログラムが展開されています。

1月12日(月・祝)に第186回定期演奏会を開催します。「協会創立45周年記念「18世紀チェンバロ協奏曲紀行」と題し、パラディースやソレルなどのチェンバロ協奏曲などが演奏されます。



中野振一郎

日本モーツァルト協会(1月27日、2月28日、3月18日)

1955年に発足。モーツァルトの楽曲の、積極的な演奏研究を行っている演奏家による「例会」を年10回開催しています。

モーツァルトは幅広いジャンルの楽曲を作りました。そのため、例会の内容も毎回異なり、様々なジャンルの楽曲が演奏されています。



櫻田亮

萩原潤

1月27日(火)は若林暢(ヴァイオリン)、若林顕(ピアノ)とエイランド・アンサンブルの出演で協奏曲などを演奏します。2月28日(土)は天羽明恵(ソプラノ)、櫻田亮(テノール)、萩原潤(バリトン)ほかの出演で、歌曲などのプログラムです。3月18日(木)はカルテット・アルモニコの出演により、弦楽四重奏曲を3曲演奏します。

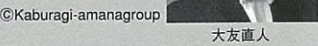
モルゴーア・カルテット(1月19日、3月6日)

1992年に結成された弦楽四重奏の団体で、シオスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全曲(15曲)を演奏する活動で始まりました。現在のメンバーは荒井英治(第1ヴァイオリン)、戸澤哲夫(第2ヴァイオリン)、小野富士(ヴァイオリン)、藤森亮一(チェロ)です。在京オーケストラのトップメンバーが集まっています。

1月19日(月)には「第30回定期演奏会〜ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲ツィクルス【5】」を開催、タン・ドゥン、チャイコフスキー、最後にベートーヴェンというプログラムです。また、3月6日(金)には当館主催のレクチャーコンサートに出演します。こちらではスメタナ、バルトーク、ペンデレツキの弦楽四重奏曲を演奏します。

★東京文化会館《響の森》vol.25 ニューイヤーコンサート 2009 3日⑤ 15:00開演

指揮 大友直人 東京都交響楽団
メンデルスゾーン:付随音楽「真夏の夜の夢」より「結婚行進曲」 ベートーヴェン:交響曲第7番 ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」
S席6,000 A席4,000 B席2,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111 http://www.t-bunka.jp/



大友直人

東京バレエ団 創立45周年記念公演

眠れる森の美女 8日⑤ 18:30開演 9日⑤ 18:30開演
10日⑤ 15:00開演

指揮 デヴィッド・ガーフォース 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
(8日/10日)ディアナ・ヴィンニョフ ウラジーミル・マラーホフ 高岸直樹 上野水香 他
(9日) 吉岡美佳 後藤晴雄 ウラジーミル・マラーホフ 田中結子 他



ヴィンニョフ&マラーホフ photo:Hastenteufel 小出頼子&後藤晴雄 photo:Kiyonori Hasegawa

ウラジーミル・マラーホフ/マリウス・ブティバ(振付・演出)
(8日/10日)S席14,000 A席12,000 B席10,000 C席8,000 D席6,000 E席4,000 エコノミー3,000 学生2,000 S席ペア27,000 A席ペア23,000 B席ペア19,000
(9日) S席11,000 A席9,000 B席7,000 C席5,000 D席4,000 E席3,000 エコノミー2,000 学生1,000 S席ペア21,000 A席ペア17,000 B席ペア13,000
NBSチケットセンター 03-3791-8888 http://www.nbs.or.jp/

高等学校文化祭 音楽部門 中央大会

11日⑥ 10:00開演
東京都高等学校文化連盟加盟校 各地区代表 吹奏楽・合唱・管弦楽の演奏 入場無料 都立世田谷総合高校内 事務局(古澤) 03-3700-4771

第31回 日本フルートフェスティバル in 東京

12日⑥ 14:00開演
指揮 岩村力(指揮) 峰岸壮一 植村泰一 酒井秀明 青木明 他 日本フルート協会会員250名
ロッシーニ:オペラ「どろぼうかさざぎ」序曲 オペラ座の怪人メドレー ラヴェル:ラ・ヴァルス 廣瀬量平:典礼舞曲「雨乞い」 他
自由3,500 会員3,000 学生(高校生以下)2,500
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638 http://www.millionconcert.co.jp/



2008年1月の公演より

加山雄三 with 大友直人 シンフォニック・コンサートツアー

14日⑥ 19:00開演
指揮 加山雄三 大友直人 東京都交響楽団 高橋多佳子(Pf) 吉川忠英(G) 千住明(特別出演)
君といつまでも 海その愛 旅人よ 他
S席8,000 A席7,000 B席6,000 C席5,000
東京労音 03-3204-9933 http://www.ro-on.jp/



加山雄三 大友直人

レニングラード国立バレエ

眠りの森の美女 17日⑥ 17:00開演
18日⑥ 13:00開演

指揮 ミハイル・パプージン 他(指揮) レニングラード国立歌劇場管弦楽団
(17日)イリーナ・ベレン アンドレイ・ヤフニューク 他
(18日)オクサーナ・シェスタコワ アルチョム・プハチョフ 他

マリウス・ブティバ(振付)
S席13,000 A席11,000 B席9,000 C席7,000 D席5,000
光臨社 03-3943-9999 http://www.koransha.com/



眠りの森の美女

東京都交響楽団 第674回 定期演奏会 Aシリーズ

22日⑥ 19:00開演
※プレトークあり(片山社秀) 18:35~18:50(開場18:20)
指揮 梅田俊明(指揮) 野原みどり(Pf) 東京都交響楽団
ダニエル・ブレン:舞踊交響曲 矢代秋雄:ピアノ協奏曲 別宮貞雄:交響曲第4番「夏1945年(日本の挫折と復興)」
S席6,500 A席5,500 B席4,500 C席3,500 Ex席1,800
都響ガイド 03-3822-0727 http://www.tmsa.or.jp/



梅田俊明 三浦興一 野原みどり 武藤康

松山バレエ団

新「白鳥の湖」 25日⑥ 15:30開演

指揮 河合尚市(指揮) 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団 森下洋子 清水哲太郎 他 松山バレエ団総出演
清水哲太郎(振付・演出)
GS席15,000 S席13,000 A席11,000 B席9,000 C席7,000 D席5,000
S席ペア24,000 A席ペア20,000 B席ペア16,000 C席ペア12,000 D席ペア8,000
松山バレエ団 公演事務局 03-3408-7939 http://www.matsuyama-ballet.com/



新「白鳥の湖」 photo by A.I

藤原歌劇団 「ラ・ジョコンダ」

31日⑥ 15:00開演
※詳細は12ページをご覧ください。 ※開演45分前から作品解説あり(開場14:00)

Table with 16 rows and 2 columns. Left column: 1休, 2休, 3休, 4目, 5月, 6火, 7水, 8木, 9金, 10土, 11日, 12月, 13火, 14水, 15木. Right column: 16金, 17土, 18日, 19月, 20火, 21水, 22木, 23金, 24土, 25日, 26月, 27火, 28水, 29木, 30金, 31土. Center: 休館日

Table with 16 rows of concert listings. Each row contains date, time, and event details including performer names and titles.

主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年11月20日現在のものです。
【記号】出演 スタッフ 曲目 料金 お問い合わせ先 電話番号 ホームページ メール【略称】(A)アコーディオン (Acc)/アルトサクソフォン (A-sax)/ベース (Bass) /バンジョー (Bj) /バリトン (Br) /バリトンスサクソフォン (Br-sax) /バス (Bs) /バスバリトン (Bs-br) /バス・ドラム・ボンゴ (Bs-b) /コントラバス (Cb) /チェンバロ (Cb) /クラリネット (Cl) /フルート (Fl) /フルートピッコロ (Fp) /フラウトラヴェルソ (Ftr) /ギター (G) /グロックンシュピール (Glc) /ハーブ (Hp) /ホルン (Hr) /キーボード (Key) /マリンバ (Mar) /メゾピアノ (Ms) /オーボエ (Ob) /オルガン (Org) /パーカッション (Pc) /ピアノ (Pi) /ピッコロ (Picc) /トランペット (Tp) /チェンバロ (Cb) /チェンバロ (Cb) /チューバ (Tub) /ヴァイオリン (Va) /チェロ (Vc) /ヴィブラフォン (Vib) /ヴァイオリン (Vn) /ヴァイオリン (Vo)
※は東京文化会館の主催公演です。

藤原歌劇団

ラ・ジョコンダ

1月31日 15:00開演 ※開演45分前から作品解説有り(開場14:00)
2月 1日 15:00開演 ※開演45分前から作品解説有り(開場14:00)
2日 18:30開演 ※開演45分前から作品解説有り(開場17:30)

田 菊池彦典(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団 藤原歌劇団合唱部 多摩ファミリーシンガーズ(児童合唱) スターダンサーズ・バレエ団
(1月31日/2月2日) エリザベート・マトス チョン・イグン 堀内康雄 エレナ・カッシン 彭康亮 他
(2月1日) 下原千恵子 笛田博昭 牧野正人 森山京子 党主税 他

岩田達宗(演出)
(1月31日/2月2日) 特別席20,000 A席17,000 B席14,000 C席10,000 D席7,000 E席4,500 F席2,000
(2月1日) 特別席18,000 A席14,000 B席9,000 C席7,000 D席5,000 E席3,500 F席2,000
日本オペラ振興会チケットセンター 03-6407-4333 http://www.jof.or.jp/



エリザベート・マトス



チョン・イグン



堀内康雄

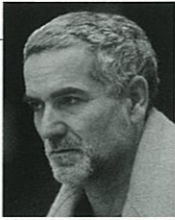
東京二期会オペラ劇場

ラ・トラヴィアータ

12日 18:30開演 13日 18:30開演
14日 14:00開演 15日 14:00開演

アントネッロ・アッレマンディ(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団 二期会合唱団
(12日/14日) 澤畑恵美 小林由佳 与田朝子 樋口達哉 小森輝彦 他
(13日/15日) 安藤赴美子 渡邊史 磯地美樹 井ノ上了吏 青戸知 他

宮本亜門(演出)
S席16,000 A席13,000 B席10,000 C席8,000 D席6,000 E席2,000 学生2,000
二期会チケットセンター 03-3796-1831 http://www.nikkai.net/



アントネッロ・アッレマンディ



宮本亜門



ヴィオレッタ(12-14日) 澤畑恵美



ヴィオレッタ(13-15日) 安藤赴美子

都民劇場音楽サークル 第565回定期公演

ラファウ・ブレハッチ ピアノ・リサイタル

モーツァルト:ピアノ・ソナタ第16番 K.570 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第2番 op.2
ショパン:バラード第1番 op.23/4つのマズルカ op.24 シマノフスキー:ピアノの変奏曲 op.3
S席6,500 A席5,500 B席4,500 C席3,500
(財)都民劇場 03-3572-4311 http://www.tomin-gekijo.or.jp/

18日 19:00開演



ラファウ・ブレハッチ

第6回 東京音楽コンクール優勝者コンサート

22日 14:30開演

梅田俊明(指揮) 東京都交響楽団 頼近美津子(司会)
金管部門 第1位:藤原功次郎(Tb)
声楽部門 第1位:与儀巧(T)
弦楽部門 第1位:泉沙織(Vn)
ピアノ部門 第1位:富永愛子(Pf)

金管部門 プロホ:トロンボーンと管弦楽のための交響曲
声楽部門 モーツァルト:「イドメネオ」より「今に私は亡霊を見るだろう」/レチタティーヴォとアリア「海から逃れたが」
ドニゼッティ:「愛の妙薬」より「人知れぬ涙」 ディ・カプア:「オ・ソレ・ミオ」
弦楽部門 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
ピアノ部門 ラファニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 op.43

指定2,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111 http://www.t-bunka.jp/



藤原功次郎



与儀巧



泉沙織



富永愛子

現代の音楽展2009 唱歌Ⅲ 14:00開演
田中信頼、大谷研二(指揮) 多治見少年少女合唱団 NHK東京放送自動合唱団
柳穂:三つの歌 関宮芳生:合唱のためのコンポジション 第15番 他
自由2,500
日本現代音楽協会 03-3446-3506 http://www.jscm.net/

うたのひととき ソプラノ岡野登喜江独唱会 演奏活動35周年記念
珠玉のオペラ・アリアを歌うX(イタリアオペラの作曲家たち) 19:00開演
岡野登喜江(S) 安芸薫子(Pf)
Vペリニ:オペラ「カプリチオ」家とモンテッキ家「ジュリエッタのアリアから」あ、あ、あ、い、く、た、び、か
G.ブッチェーニ:オペラ「トスカ」トスカのアリアから「歌に生き、愛に生き」
自由4,000 TOKIプロ 042-361-8451

谷篤バリトンリサイタル「ひとときの歌・10〜冬の旅」 19:00開演
谷篤(Br) 藤原祥子(Pf)
シューベルト:冬の旅(日本語朗読とともに)
自由4,000
このいち芸術舎 049-257-6445 http://www.ne.jp/asahi/uta/tani/

小林五月ピアノリサイタル〜シューマン チクルスVol.5〜 19:00開演
シューマン:夜想曲集 op.23/交響的練習曲(遺作付き) op.13
自由3,500
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638 http://www.million concert.co.jp/

伊藤寛隆クラリネットアンサンブルの夕べ 19:00開演
伊藤寛隆(Cl) 石井啓一郎(Vn) 中谷郁子(Vn) 後藤悠仁(Va) 伊堂寺聡(Vc)
マイアペーア:クラリネット五重奏曲 外山雄三:クラリネット五重奏曲(委嘱作品、世界初演) 他
自由4,000 学生2,000
プロ アルテムジク 03-3943-6677 http://www.proarte.co.jp/

アナ・チュマチェンコ ヴァイオリンリサイタル 19:00開演
アナ・チュマチェンコ(Vn) 占部由美子(Pf)
ブラームス:ヴァイオリンソナタ 第1番ト長調 op.78「雨の歌」
モーツァルト:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ヘ長調 K.376
指定5,000 学生4,000
(南)ソナーレ・アート・オフィス 03-5754-3102 http://www.sonare-art-office.co.jp/

★大友直人 Produce ポピュラーウィーク2009
「クラシックの殿堂」東京文化会館が贈る、ポップでお洒落な5日間。
日本を代表するポップス界の一流アーティストたちが、アコースティックで
ピュアなサウンドをお届けします。

休館日

【日時&出演者】
2月4日(水) CHAGE 19:00開演
2月5日(木) 原田真二×木根尚登 19:00開演
2月6日(金) ブレッド&バター×杉真理 19:00開演
2月7日(土) 武部聡志×川江美奈子 17:00開演
2月8日(日) 千住明×辛島美登里 17:00開演

早大コール・フリーゲル シニアOB会(三月会) 第3回演奏会 14:00開演
岡山尚幹(指揮) 早大コール・フリーゲル シニアOB会(三月会)
日本の歌:雪の降る街/からたちの花 ミュージカルより:Semade
サン・サンス:冬のセレナーデ/春の讃歌 他
自由1,000 三月会(志村) 090-2325-8586

未定
指定5,000円(各公演)
東京文化会館事業企画課
03-3828-2111
http://www.t-bunka.jp/

The Planets 第7回記念演奏会 19:15開演
田淵彰(指揮) 宮下綾子(Vn) 田中西(Va) 他
モーツァルト:喜遊曲 k.137 プリテン:シンブルシンフォニー ホルスト:セントポール組曲
自由1,000
The Planets 090-6162-8751

伊福部 昭の音楽Vol.1 19:00開演
野坂操壽(二十五絃箏) 小宮端代(二十五絃箏) 藍川由美(S) 池田昭子(Ob) 他
伊福部昭:二十五絃箏曲「胡蝶」頌詩「オホツクノ海」箏曲「ヴァイオリンソナタ二面の二十五絃箏による」日本組曲
自由4,000 学生2,000
オフィス小野寺 050-7511-8457 http://www.jade.dti.ne.jp/onodera/

飯塚優子が贈るオペラハイライト 14:00開演
飯塚優子(S) 杉山由美子(S) 滝沢健作(T) 山田結花(Pf)
オペラ「マダム・バタフライ」「ラ・ボエーム」「アンドレア・シェニエ」「椿姫」 他よりハイライト
自由3,000
ニューオペラコーポレーション 0466-22-9470

印田千裕ヴァイオリンリサイタル 19:00開演
印田千裕(Vn) 堀江真理子(Pf)
幸田延:ヴァイオリンソナタ 第2番 シューベルト:幻想曲 貴志康一:ヴァイオリンソナタ
エルガー:ヴァイオリンソナタ
自由3,500(当日4,000)
ミッテンヴァルト 03-5957-1512 http://homepage3.nifty.com/mittenwald/

☆「創造・楽落らいぶ」Vol.7 -音楽家と落語家のコラボレーション- 11:00開演
春風亭昇太(落語) 他
第一部:ミニコンサート 第二部:落語と音楽のコラボレーション
自由500
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111 http://www.t-bunka.jp/

バズ・ファイブ コンサート012 14:00開演
上田 仁(Tp) 小川 聡(Tp) 友田雅美(Hr) 加藤直明(Tb) 石丸薫恵(Tub)
クーツィール:「子供のサーカス」より J.S.バッハ:「マタイ受難曲」ボザ:森にて 他
自由3,000 学生2,000
プロ アルテムジク 03-3943-6677 http://www.proarte.co.jp/

ヤング・アーティスト ピアノコンクール 第2回金賞記念コンサート
24日(火) 18:30開演/25日(水) 18:30開演
金子周平 石川楓香 岸尚希 末廣菜々枝 他20名
バッハ:ブゾーニ「シャコンヌ」 ショパン:ポロネズ変奏曲(遺作)/スケルツォ 第2番
モーツァルト:「ああ、母さん、あなたに申しましよう」による12の変奏曲 k.265 他
自由1,000(当日1,500) ※2公演共通
ヤング・アーティスト協会 03-3930-0255 http://www.yaa.cup.com/

佐伯周子シューベルト完全全曲演奏会 第5回 19:00開演
シューベルト:ピアノソナタ 第17番 二長調「第2大ソナタ」 op.53 D.850/即興曲集 op.90 D.899
10のエッセー/ブラウン手稿譜 37番 D.977 D.145/コチオンD.976
自由3,000 学生1,000
ピアノミュージックジャパン 044-271-7027 http://blog.goo.ne.jp/piano_music/

ナターシャ・グジー コンサート 19:00開演
ナターシャ・グジー(歌・バンドゥーラ)
「黒い鐘」「G線上のアリア」「赤いブーツ」「こころに咲く花」「ふるさと」「深い井戸」
指定4,000
東京労音 03-3204-9933 http://www.ro-on.jp/

VIVA!アンダルシア 沖仁〜フラメンコギターの世界〜 19:00開演
沖仁(フラメンコギター) 小林智詠(フラメンコギター) 石塚隆充(パルマ・カンテ)
伊集院史郎(パルマ・バイエル)
メルチョールの家 サンパブロ通りの天使達 風林火山〜巡礼紀〜 他
指定4,500 MIN-ONチケットセンター 03-3226-9999

アンサンブル コルディエ定期演奏会Vol.16 「室内楽の輝き」 19:00開演
大塚直哉(Cem) 長谷部雅子(Vn) 他
C.P.E.バッハ:弦楽のためのシンフォニー 他
指定3,500
アンサンブル コルディエ事務局 03-3851-7150

サイ・イエンガン ベストアルバムコンサート 18:00開演
サイ・イエンガン(S) 中村文美(Pf)
「暮情」「アルゼンチンよ泣かないで」「夜来香」「宵街草」 他
指定5,500
東京音協 03-3201-8116 http://www.t-onkyo.jp/Products/

日本モーツァルト協会2月例会(第506回) 14:00開演
天羽明恵(S) 櫻田亮(T) 萩原潤(Br) 伊藤深雪(Fp) 坂本徹(バセットホルン) 他
モーツァルト:ノットウル「いまや恐しき時来れり」 K.436/「いとしい人よ、君が遠くにいると」 K.346 他
自由4,500 当日学生2,000
日本モーツァルト協会 03-5467-0626 http://www.mozart.or.jp/

演連コンサート208 福田弘子ソプラノリサイタル 14:00開演
福田弘子(S) 加藤哲子(Pf)
ドビュッシー:みやびやかな宴1 シェーンベルク:4つの歌 op.2 ウェーベルン:早春
自由2,500
社日本演奏連盟 03-3437-6837 http://www.jfm.or.jp/

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年11月20日現在のものです。
【記号】出演 スタッフ 編曲 自由 料金 お問い合わせ先 電話番号 ホームページ メール【略称】アルト(A) アコーディオン(Acc) アルトサクソフォン(A-sax) ベース(Bass) バンジョー(Bj) バリトン(Br) バリトンスクソフォン(Br-sax)
バス(Bs) バスバリトン(Bs-br) バス・トロンボーン(Bs-tb) コントラバス(Cb) チェンバロ(Cem) クラリネット(Cl) カウンターテナー(C-ten) ドラムス(Dr) フォルテピアノ(Fp) フラウトラヴェルソ(Fl) ギター(G) グロッグ
ケンシビル(Gloc) ハープ(Hp) ホルン(Hr) キーボード(Key) マリンバ(Mar) メンゾラ(Ms) オーボエ(Ob) オルガン(Org) パーカッション(Pc) ピアノ(Pf) ピッコロ(Picc) ソプラノ(S) サックス(Sax) ソプラノサクソフォン(S-sax) テナー(T) トロンボーン
(Tb) チェンバロ(Cem) トランペット(Tp) テナーサクソフォン(T-sax) チューバ(Tub) ヴィオラ(Va) ヴィオラ(Vc) ヴィブラフォン(Vib) ヴァイオリン(Vn) ヴォーカル(Vo)
※は東京文化会館の主催公演です。

★東京文化会館クロスオーバーコンサート TANIMURA CLASSIC ~"昴"から"マカリイ"へ~ 谷村新司with 大友直人&千住明

11日 15:00開演 12日 18:30開演 13日 18:30開演
谷村新司 大友直人(指揮) 千住明(編曲・監修) 東京都交響楽団
昴 群青 サライ いい日旅立ち マカリイ(新曲) 他
服部隆之 他(編曲) 木崎徹(構成・演出・プロデュース) 谷村孝子(エグゼクティブプロデューサー)
S席(CDつき)10,000円 A席(CDつき)8,000円 B席(CDつき)6,000円
S席(CDなし) 8,000円 A席(CDなし) 6,000円 B席(CDなし) 4,000円
*CDつきチケットには3/11発売 谷村新司NEWアルバムCDがついています。CDは当日会場でのお渡しとなります。
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111 http://www.t-bunka.jp/



ラフィネ ピアノリサイタル 14日 14:00開演

山口昌子 野々垣真理 中村真由美 中村佳代 大濤寺鎌太郎
パッサパソーン: シャコンヌ 二短調 J.S.バッハ: ゴルトベルク変奏曲 BWV988
ラヴェル: スペイン狂詩曲 シューマン: 交響的練習曲 op.13
自由2,000
国際芸術連盟 03-3356-4033 http://www.jila.co.jp/



都民交響楽団 第107回定期演奏会 15日 14:00開演

内藤佳有(指揮) 都民交響楽団
J.S.バッハ: ウェーベルン「6声のリチェルカータ」 ブリテン: シンフォニア・ダ・レイクエム ショスタコヴィチ: 交響曲第10番
入場無料
都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869 http://www11.big.or.jp/~tmk/



東京都交響楽団 第676回定期演奏会 Aシリーズ 18日 19:00開演

キンポー・イシイ=エトウ(指揮) ユージン・ウゴルスキ(Vn) 東京都交響楽団
ラヴェル: 古風なメヌエット/ボレロ/スペイン狂詩曲/ラ・ヴァルス
ラロ: ヴァイオリン協奏曲第2番 二短調「スペイン交響曲」op.21
S席6,500 A席5,500 B席4,500 C席3,500 Ex席1,800
都響ガイド 03-3822-0727 http://www.tmsa.or.jp/



錦織健プロデュース・オペラvol.4

愛の妙薬 20日 14:00開演 22日 14:00開演
現田茂夫(指揮) ロイヤルメトロポリタン管弦楽団 ラガッツィ(合唱) 服部容子(Cem)
(20日) 森麻季 錦織健 池田直樹 大島幾雄 田上知穂 他
(22日) 森麻季 錦織健 三浦克次 成田博之 田上知穂 他
十川稔(演出)
S席14,000 A席12,000 B席10,000 C席8,000 D席6,000 E席4,000
ジャパン・アーツびあ 03-5237-7711 http://www.japanarts.co.jp/



東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2009- 27日 19:00開演 29日 16:00開演

レオポルト・ハーガー(指揮) NHK交響楽団 東京オペラシンガーズ(合唱)
タチアナ・リスニック(S) セミール・ビルギユ(T) アイン・アンガー(Bs)
ハイドン: オラトリオ「天地創造」
未定(1月中旬発売予定)
東京のオペラの森 03-3296-0600 http://www.tokyo-opera-nomori.com



エンタランス改修工事に伴う休館のお知らせ

最新の催し物日程は当会館ホームページをご覧ください。 http://www.t-bunka.jp
Please see the homepage about information in English.

Table with 2 columns: Date/Day and Performance Details. Includes events like '近藤洋子室内楽リサイタル', 'アンサンブル・ベガサストウキョウ 第5回演奏会', 'ヴォクスマーナ 第20回定期演奏会', etc.

Table with 2 columns: Date/Day and Performance Details. Includes events like '東京文化会館モーニングコンサートVol.24', '日本モーツァルト協会3月例会(第507回)', '東京混声合唱団 第218回定期演奏会', etc.

当館では3月23日(月)から3月31日(火)までエンタランスの改修工事を行います。その為、工事期間中は館内のレストラン、チケットサービス、ショップ、音楽資料室等すべてご利用いただけませんので予めご了承ください。また期間中に行われる公演時を除き、入館もできません。皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

音楽資料室より

東京文化会館《響の森》vol.25
ニューイヤーコンサート2009

プログラム曲の中から、2009年に生誕200年を迎えるメンデルスゾーン
の作品を音源資料によりご紹介します。

1. LP〈請求記号 B102.0〉
メンデルスゾーン／結婚行進曲
〔「真夏の夜の夢」の音楽より〕ほか

◎演奏／ユージン・オーマンディ指揮、
フィラデルフィア管弦楽団
◎発売／ビクター音楽産業 ◎発売番号:SRA-2944



大友直人
◎Kaburagi-amanagroup

レクチャーコンサート「激動の時代と音楽」シリーズ
第4回〈ドイツ・オーストリア編〉・第5回〈東欧編〉

〈ドイツ・オーストリア編〉のナビゲーターは、幅広いフィールドで活躍する
チェリストの古川展生、〈東欧編〉のナビゲーターは、斬新なプロ
グラムと曲の核心に迫る演奏で話題を呼んでいる弦楽四重奏団、モル
ゴーア・カルテットです。資料室からはこの2組の演奏家の音源資
料をご紹介します。

2. CD〈請求記号 2H4.58〉
「チェリッシモ!チェロ名曲集」
バッハ/無伴奏チェロ組曲第1番より
プレリュード ほか

◎演奏／古川展生(チェロ) ほか
◎発売／日本コロムビア ◎発売番号:COCQ-83154



古川展生

3. CD〈請求記号 2G8.07〉
「モルゴーア・カルテット
シヨスタコーヴィチ弦楽四重奏曲集①」
シヨスタコーヴィチ／弦楽四重奏曲
第2番イ長調 Op.68 ほか

◎演奏／モルゴーア・カルテット
◎発売／東芝EMI 発売番号:TOCE-9079



モルゴーア・カルテット ◎相田憲克

b 大ホール公演から

この冬は日本の歌劇団や日本人オペラ歌手の主導で行われるオペ
ラ公演がいくつか見られます。今回は毎年恒例となった都民芸術フェ
スティバルの公演から、藤原歌劇団が初めて挑むボンキエルリのオペ
ラ作品と、テノール歌手、錦織健氏主催のオペラ公演演目を映像資
料でご紹介します。

4. LD〈請求記号 ALD874-875〉
歌劇「ジョコンダ」全曲(ボンキエルリ作曲)

◎台本／アッリーゴ・ボイト(原作:ヴィクトル・ユーゴー)
◎出演／エヴァ・マルトン(ジョコンダ)、ブランド・ドミンゴ(エンツォ) ほか
◎演奏／アダム・フィッシャー指揮、ウィーン国立歌劇場管弦楽団 ほか
◎発売／パイオニアLDC ◎発売番号:PILC-2027

5. LD〈請求記号 BLD570-571〉
歌劇「愛の妙薬」全曲(ドニゼッティ作曲)

◎演出／フランク・ダンロップ
◎出演／アンジェラ・ゲオルギュー(アディーナ)、
ロベルト・アラニーニ(ネモリーノ) ほか
◎演奏／エヴェリーノ・ピト指揮、リヨン歌劇場管弦楽団 ほか
◎発売／ポリグラム ◎発売番号:POLL-1120~1121

6. DVD〈請求記号 DVD355〉
「愛の妙薬」(ドニゼッティ作曲)

◎演出・美術・衣裳／ウーゴ・デ・アナ
◎出演／ヴィクトリア・ルキアネツ(アディーナ)、
ジュゼッペ・サッパティエーニ(ネモリーノ) ほか
◎演奏／パオロ・オルミ指揮、東京フィルハーモニー交響楽団 ほか
◎発売／ラ・ヴォーチェ ◎発売番号:LIVC-004

*時代背景を1930年代の南イタリアに設定し、作品の雰囲気や自然に表現した演出家ダンロップに
対し、デ・アナの演出は、ジャポニスムの影響も色濃く19世紀末のフランスを舞台とし、主役のネモ
リーノをゴッホをモチーフにした売れない画家として描くといった、一風変わった趣向のようです。これ
らの演出の異なる上演を公演の前で見比べてみてはいかがでしょうか。

今回は東京文化会館で開催される公演にちなんで、録音資料8点、
映像資料3点、図書資料1点をご紹介します。

f 小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートのなかから、今回は、次の6点をご紹介します。

◎千田悦子ハープリサイタル
7. CD〈請求記号 1H6.70〉
サルゼード／古風な主題による変奏曲 作品30 ほか

◎演奏／ガブリエッラ・ダロリオ(ハープ)
◎発売／キングレコード ◎発売番号:KICC 7198

◎伊藤寛隆 クラリネットアンサンブルの夕べ
8. LP〈請求記号 Q106.6〉
ブラームス／クラリネット五重奏曲 口短調 作品115

◎演奏／チャールズ・ドレバー(クラリネット)、レナー弦楽四重奏団
◎発売／キャニオンレコード ◎発売番号:YD-3011

◎伊福部昭の音楽 Vol.1
9. CD〈請求記号 2T5.16〉
伊福部昭／二十五絃箏曲「胡娥」 ほか

◎演奏／野坂恵子(二十五絃箏)
◎発売／カメラータ・トウキョウ ◎発売番号:28CM-558

10. 図書〈請求記号 6.9-1f8K-2002〉
「伊福部昭・タブカーラの彼方へ」木部与巴仁 著

◎発行／ポイジャー 発行年／2002年

◎サイ・イエンガン(崔岩光) ソプラノ・リサイタル
11. CD〈請求記号 1Q8.77〉
「茉莉花 ～崔岩光/中国のうた～」

◎演奏／崔岩光(ソプラノ)、久邇之宣(ピアノ)、中国民族楽器アンサンブル
◎発売／キングレコード ◎発売番号:KICC 170

◎アナ・チュマチェンコ ヴァイオリン リサイタル
12. LP〈請求記号 L134.1〉
フランク／ヴァイオリン・ソナタ イ長調 ほか

◎演奏／ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)、ジャック・ジャンティ(ピアノ)
◎発売／日本フォノグラム ◎発売番号:28PC-22

*当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD、LP、DVD、
LD、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができま
す。是非、一度足をお運びください。
初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。資料に
関するご質問にもお答えしております。コピー・サービスを除き、料金は
必要ありません。

開室時間

火曜～土曜 13時～20時 (コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時～17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

毎週月曜
*1月12日は祝日ですが、月曜のため休室となります。

- ◆年始(1月1-3日)
 - ◆保守日等(1月20-21日、2月19-20日、3月16-17・23-31日)
- 詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください
URL:<http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

東京文化会館から上質の音楽を発信!

都響ニュース Vol.10

都響

東京都交響楽団

プリンシパル・コンダクター:エリアフ・インバル
レジデント・コンダクター:小泉和裕

「2009年度楽季定期演奏会ラインナップ」

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

この都響ニュースもおかげさまで今回10回目を数えます。

今後ともより一層皆様にお楽しみいただける都響情報の発信に努めてまいります。

さて、都響は東京文化会館を本拠地として活動しておりますが、都響の第1回定期演奏会もこの東京文化会館で1967年5月30日に開催されました。
記念すべきこの演奏会では、森正の指揮で、チャイコフスキー「幻想序曲「ロメオとジュリエット」」、バルトーク「弦楽のためのディヴェルティメント」、ベ
ートーヴェン「交響曲第6番「田園」」が演奏されました。

それから42年を経て、第678回～第694回を数える来年度の定期演奏会は、プリンシパル・コンダクターであるエリアフ・インバルと前常任指揮者ジェ
イムズ・デプリーストによるブルックナーの他、小林研一郎による待望のスメタナ「わが祖国」(全曲)など意欲的なプログラムが目白押しです。都響の演
奏を来年度もぜひお楽しみください。

都響は、今回掲載した東京文化会館での定期演奏会をはじめ、サントリーホールや東京芸術劇場といった都内主要ホールでも様々な主催公演を
開催しています。2009年度主催公演を掲載したリーフレットを、無料で配布しております。ご希望の方はぜひ都響ガイドまでお問い合わせください。

2009年度楽季 東京都交響楽団 定期演奏会(Aシリーズ)

会場◎東京文化会館 大ホール 開演◎各回19時(年間・全9回)

〈前期シーズン 全5回〉

第678回 4/10(金)
指揮:ドミトリー・リス
チェロ:堤剛
ラロ／チェロ協奏曲
フランク／交響曲 ほか



ドミトリー・リス

第680回 5/25(月)
指揮:小林研一郎
スメタナ／連作交響詩「わが祖国」全曲



小林研一郎
◎Satoru Mitsuta

第682回 6/19(金)
指揮:ゲルハルト・ボッセ
ピアノ:アンティ・シーララ
モーツァルト／ピアノ協奏曲第20番
ハイドン／交響曲第103番「太鼓連打」ほか



ゲルハルト・ボッセ
◎K.Miura

第685回 9/30(水)
指揮:アンドリュー・リットン
ピアノ:パウル・パドゥラ=スコダ
モーツァルト／ピアノ協奏曲第24番
ストラヴィンスキー／バレエ組曲「火の鳥」(1945年版)ほか



アンドリュー・リットン
◎Danny Turner

第686回 10/23(金)
指揮:オレグ・カエターニ
ピアノ:カティア・スカナヴィ
プロコフィエフ／ピアノ協奏曲第3番
シヨスタコーヴィチ／交響曲第6番 ほか



オレグ・カエターニ

〈後期シーズン 全4回〉

第689回 11/24(火)
指揮:エリアフ・インバル
ブルックナー／交響曲第5番



エリアフ・インバル
◎竹原伸治

第690回 12/16(水)
指揮:ジェイムズ・デプリースト
ヴァイオリン:イザベル・ファウスト
シューマン／ヴァイオリン協奏曲
ブルックナー／交響曲第7番



ジェイムズ・デプリースト
◎K.Miura

第692回 2010/1/21(木)
《日本管弦楽の名曲とその源流-9(プロデュース:別宮貞雄)》
指揮:井上道義
ピアノ:岡田博美
ソプラノ:天羽明恵*
野田暉行／コラール交響曲*
野田暉行／ピアノ協奏曲
ベルク／歌劇「ルル」からの交響的小品(ルル組曲)ほか



井上道義
◎Benjamin Lee

第694回 2010/3/25(木)
指揮:エリアフ・インバル
ブルックナー／交響曲第8番

年間・前期会員券／都響メイト
1月29日(木)発売!

*一回券の発売日は異なります
*発売日は電話受付のみ

〈年間会員券(Aシリーズ)〉全9回 …… S¥40,500、A¥34,200、B¥27,900、C¥21,600、Ex¥13,500
〈前期シーズン会員券〉全5回 …… S¥25,500、A¥21,500、B¥17,500、C¥13,500、Ex¥8,500
〈都響メイト-定期前期〉全8回 …… Aシリーズに加え、Bシリーズ(サントリーホール)3回分含む。座席は演奏会当日、先着順に指定¥18,400(主にB・C席)
〈一回券〉 …… S¥6,500、A¥5,500、B¥4,500、C¥3,500、Ex¥1,800
第689回・第694回のみ S¥7,500、A¥6,500、B¥5,500、C¥4,500、Ex¥2,200
*ジュニア(18歳未満)、学生、シルバーエイジ(65歳以上)各種割引あり(都響メイト、Ex席を除く)

ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 <http://www.tmsa.or.jp> (ホームページからも予約できます)

月～金/10時～19時 土/10時～17時 日祝休み *主催演奏会開催日は休業または営業時間の変更になります。

*チケット発売日は電話受付のみとさせていただきます。

読者の声

READER'S VOICE

◆今年の東京音楽コンクールを初めて聴きに行きました(弦楽部門本選)。3人とも同じ曲のチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲、個性がそれぞれ出ていて全力で弾いておられました。今後の皆様の活躍を期待します。

— 中曽根由紀子 —

○「東京音楽コンクール」本選にご来場いただき、ありがとうございます。今回の弦楽部門本選出場者はすべて女性ヴァイオリニスト、そして同じチャイコフスキーの協奏曲で競演するという、コンクールならではの展開でした。2009年2月には同じ当館大ホールで「第6回東京音楽コンクール優勝者コンサート」が行われます。弦楽部門第1位の泉沙織さん(ヴァイオリン)のほか、各部門優勝者たちがソリストとして出演し、梅田俊明指揮・東京都交響楽団と共演します。今回の特集ページの各部門優勝者へのインタビューでは、優勝者たちのコンクールへの意気込みや人柄がわかるようなエピソードも掲載しており、より身近に感じられると思います。今後ともぜひ応援くださいますよう、お願いいたします。

PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見やご感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募下さい。当選は発送をもってかえさせていただきます。感動を共有したいと思えます。

第6回東京音楽コンクール優勝者コンサート招待券
2009年2月22日(日) 14:30開演

5組 1月9日(金) 必着
10名様 (公演の詳細は6ページ参照)

〒110-8716 台東区上野公園5-45
東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係
E-mail:oto@t-bunka.jp

東京文化会館の運営団体(指定管理者)変更のお知らせ

平成21(2009)年4月1日から東京文化会館の運営(指定管理者)は、現在の(財)東京都歴史文化財団から(財)東京都歴史文化財団グループ(財)東京都歴史文化財団、(株)NHKアート、サントリーパブリシティサービス(株)の3社の事業共同体の名称になります。

私たちグループは、お客様、お一人お一人のニーズにお応えできるよう、更なるサービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」新制度のご案内

東京文化会館の友の会「Club Wa-Wa」は指定管理者の変更に伴い、現行制度を2009年3月31日で終了し、2009年4月1日から下記のとおり新たな制度で実施いたします。

新たなサービスの特徴

友の会特典【先行販売、割引販売、公演招待等】は、現在の会報誌郵送に加え、「友の会ホームページ」と「メールマガジン」を新設してご案内します。さらに、「入会申込」や「チケット購入」について、インターネットから24時間ご対応可能になります。

■年会費

推奨	ベーシックプラン (ホームページ、メールマガジンによる情報提供)	¥2,100
	クラシックプラン (従来の会報誌による情報提供)	¥2,625

■特典内容

- チケット割引販売 5~30%OFF
東京文化会館自主事業(一部の公演を除く)をはじめ、東京文化会館が指定する公演のチケットを会員価格でご購入いただけます。
- チケット先行販売
東京文化会館が指定する公演のチケットを一般発売日前にご購入いただけます。
- 公演ご招待
東京文化会館が指定する公演に抽選で会員の方をご招待しています。
- 館内のレストラン・ショップ等の割引販売
東京文化会館内のレストランやショップ等で、割引特典(一部対象外の商品がございます)を受けられます。
- 広報誌の郵送
東京文化会館で年4回発行する広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へ郵送します。
- ヤマハ銀座店で5%割引(一部対象外の商品がございます)
- (財)東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率につきましては、各施設により異なります)

入会のお申し込み・お問い合わせは…
東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696(平日10:00-17:00)

■ミュージック・アート・ショップ & チケットサービス

Voila

ヴォアラ

クラシック音楽・バレエ・オペラのCD・DVD、音楽関連グッズを販売中
(東京文化会館友の会会員10%OFF)

東京文化会館チケットサービス
TEL 03-5815-5452
(東京文化会館1階・受付となり)



■フラワーショップ

CADEAUX

カドー

花は空間に落ち着きをもたらし、人の心を癒します…

大切な人に季節のフラワーを…

季節の花であしらった花束・アレンジメントを用意してお待ちしております。

電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741
(東京文化会館1階・受付正面)



■茶廊 響音

- ケーキセット ……550円
- 季節の和菓子セット ……550円
- メープル・ラテ ……400円
- キャラメル・ラテ ……400円
- カフェ・ラテ ……350円
- 天然酵母パオズサンド ……400円
- スパゲティ (ミートソース) ……450円
- ミックスサンド ……250円

TEL 03-3821-9151
(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)
ティータイムコンサート
13:00~大ホールロビーで
1月23日(金)・2月19日(木)・3月19日(木)



Forestier

フォレストイーユ



TEL 03-3821-9151
(東京文化会館 2階)

